Panasonic

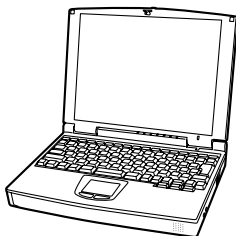
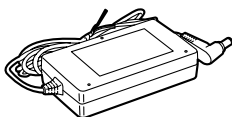
パナソニックコンピューター

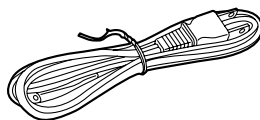
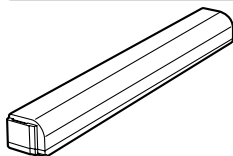
AL-N1

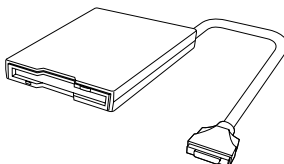
セットアップガイド（Windows 95用）

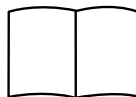
梱包物の確認

下記のものがすべてそろっているか確かめてください。
万一、足りない場合、または購入したものと異なる場合は、お買い上げになった販売店にお確かめください。

本体

ACアダプター

品番：AL-AA170

ACコード

バッテリーパック（2本）

品番：AL-NFBL010J

外付けフロッピーディスクドライブ

品番：AL-NFFE010J

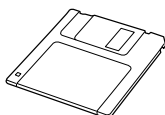
取扱説明書

その他の印刷物

- ●保証書
- ●ご相談窓口のご案内
- ●ご愛用者登録カード／ソフトウェアサポートカード
- ● Windows95 セットアップディスクラベル
- ●マイクロソフト社のユーザー登録カード

セットアップガイド

（本書）

フロッピーディスク

保存ディスク

Microsoft Windows95 ファーストステップガイド

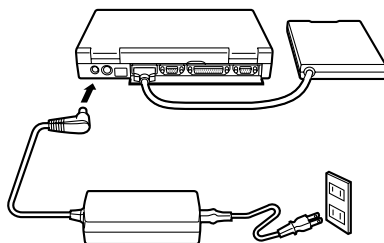
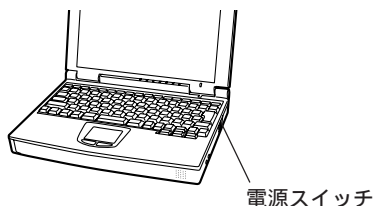
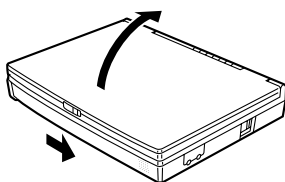
はじめかた・終わりかた

本機には、Microsoft® Windows®95（以降 Windows）があらかじめインストールされています。ここでは、初めて電源を入れてWindowsの操作に入るまでの手順を説明します。

はじめかた

1. AC アダプターを接続する。

付属の専用ACアダプター (品番：AL-AA170) を使用してください。それ以外のACアダプターや市販のカーアダプターなどは絶対に使用しないでください。

コンピューター本体に AC アダプターを接続しないときは、コンセント側も抜いておいてください。

2. ディスプレイを開けて、電源を入れる（電源スイッチを押す）。

参考

フラットパッドおよびマウスの基本的な操作は以下の通りです。

クリック：　左または右ボタンを押して離す。また、左クリックはフラットパッドを1回軽く叩くことでもできます。

ダブルクリック：　左または右ボタンを続けて2回すばやく押して離す。また左ボタンのダブルクリックは、フラットパッドを続けて2回軽く叩くことでもできます。

ドラッグ：　左または右ボタンを押したまま、フラットパッドを操作する。
また、左ボタンでのドラッグは、フラットパッドを続けて2回軽く叩き、2回目に叩いたときにそのまま指を移動させ、目的の場所でフラットパッドを1回叩くこともできます。

２つのボタンの働きは、使用するアプリケーションソフトによって異なります。
通常は左ボタンで操作します。右ボタンを押すとショートカットメニューが表示されます。

3. Windows95 のセットアップを行う。

（初めて起動したときのみ）

以下の手順に従って操作してください

1. ［次へ］をクリックする。
2. 名前と会社名を入力し、［次へ］をクリックする。
3. ［次へ］をクリックする。
4. Windows95のライセンスアグリーメント画面が表示されるので、「同意する」の左横の○をクリックし、さらに［次へ］をクリックする。
5. 付属の『ファーストステップガイド』の表紙の「Certificate of Authenticity」に記入されている番号を入力し、［次へ］をクリックする。
6. ［次へ］をクリックする。
   環境の設定が行われ、完了すると「コピー完了」のメッセージが画面に表示されます。
7. ［完了］をクリックする。
8. コンピューターの再起動の確認画面が表示されるので、［OK］をクリックする。
9. 再起動後、プリンターの設定画面が表示されるので、接続している場合は［次へ］をクリックし、画面の表示に従ってプリンタを設定する。接続していない場合は［キャンセル］をクリックする。
10. 日付と時刻を設定する画面が表示されるので、日付と時刻を設定して［閉じる］をクリックする。

4. Windows95 のシステムディスクの作成を促す画面が表示されるので、システムディスクを作成する場合は［次へ］をクリックし、画面の指示に従ってシステムディスクを作成する。

（2HD のフロッピーディスクが 47 枚必要です。）

システムディスクを作成しない場合は、［キャンセル］をクリックする。

◆システムディスクについて

ハードディスクの内容が消えてしまったときなど、再インストールを行う必要が起こったときのために、必ず、システムディスクを作成しておいてください。(作成方法については、5ページを参照してください。)

Windows95 のシステムディスクの作成には、フロッピーディスク (2HD) 42 枚が必要です。

また、Nifty マネージャー等の各種ユーティリティプログラムをバックアップするためにはフロッピーディスク（2HD）5 枚が必要です。

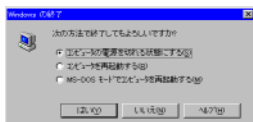
システムディスクの作成を終了、またはキャンセルすると、下のような Windows の画面が表示されます。

終わりかた

1. スタートボタンをクリックし、［Windows の終了］をクリックする。

MS-DOS モードに入っている場合には、まず、「EXIT」と入力して MS-DOS モードを抜けてからスタートボタンをクリックしてください。

2. ［はい］をクリックする。

しばらくすると自動的に電源が切れます。

お願い

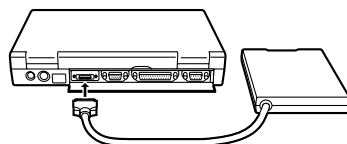
●電源を切った後、再度電源を入れる場合は、5 秒以上の間隔をあけてください。

システムディスクの作成のしかた

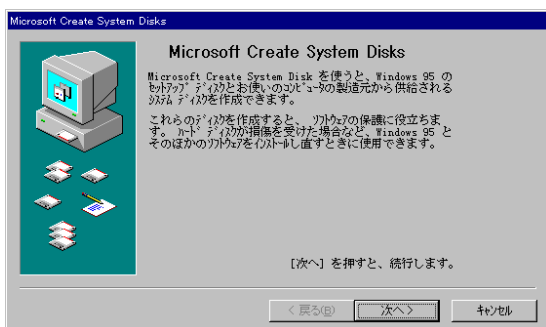
まず、フロッピーディスク（2HD）を 47 枚、準備してください。

1. 外付けフロッピーディスクドライブを取り付ける。

2. ディスプレイを開けて、電源を入れる。

Windows の画面が表示されます 。

3.「Create System Disks」の画面が表示される。

システムディスクを作成していない場合は、Windows を起動すると、指定された起動回数ごとに（標準は５回に１回）「Create System Disks」の画面が表示されます。

Windows95 の初期画面から「Create System Disks」を表示させるには、スタートボタンをクリックし、[プログラム] → [アクセサリ] → [システムツール] の順にポインタを置き、[Create System Disks] クリックします 。

参考

●システムディスクの作成は１回のみ可能です。

4. Windows95 のシステムディスクを作成する。

『次へ』をクリックすると､「作成するディスクセットの選択」画面が表示されます。「Windows95 セットアップディスク」を選択し、画面の指示に従いながら、Windows95 のシステムディスクを作成します。

Windows のシステムディスクの作成には 42 枚のディスクを用意してください。

お願い

あらかじめ、付属の Windows95 用のラベルをフロッピーディスクに貼っておいてください。

5. 各種ユーティリティプログラムのバックアップを作成する。

「作成するディスクセットの選択」画面で、「各種ユーティリティプログラムのバックアップ」を選択し、画面の指示に従いながら各種ユーティリティプログラムのバックアップを作成します。（5 枚のディスクを用意してください。）

お願い

画面に表示されるフロッピーディスクの名称（ユーティリティディスクなど）を、ラベルに書いてフロッピーディスクに貼っておいてください。

環境の設定

ここでは、初期環境の再インストールについて説明します。
コンピューターの動作環境の設定は、ユーティリティプログラム WSETUPN1 （スタート→プログラム→ Panasonic → WSETUPN1 で起動します）で行います。内容は「取扱説明書」を参照してください。

初期環境を再インストールする

Windows などは、あらかじめハードディスクにインストールされていますが、ハードディスクが壊れたり、内容を消去してしまった場合、以下の手順に従って、再インストールすることができます。
再インストールの際には、フロッピーディスクを使用しますので、あらかじめ、外付けフロッピーディスクドライブを取り付けておいてください。また、はじめて起動したときに作成したシステムディスク（47 枚）を使用しますので、準備してください。

お願い

●再インストール中は、電源を切ったりサスペンド状態にならないようにしてください。

参考

再インストールを行っても、ハードディスクの内容すべてを、初期状態にもどすことはできません。一部のプログラムは再インストールされません。

1. Windows95 をインストールする。

あらかじめ作成しておいた「セットアップ　起動ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットし、コンピューターを再起動します。
「Windows 95 セットアップへようこそ」の画面が表示されます。画面に表示されるメッセージに従って、フロッピーディスクを入れ替えながらインストールします。
お買い上げ時の設定にするには、各項目を次のように設定してください。

項目	設定値
組み込み先　フォルダ	C : ￥WINDOWS
セットアップ方法	標準

2. ビデオドライバーをインストールする。

1. フロッピーディスクドライブにあらかじめ作成しておいた「ユーティリティディスク」をセットする。
2. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定（S）」にポインタを置く。
3. 「コントロールパネル（C）」をクリックして、「システム」アイコンをダブルクリックする。
4. 「システムのプロパティ」ウインドウの「デバイスマネージャー」タブをクリックする。

5. 「ディスプレイアダプター」をダブルクリックする。
6. 「Chips & Tech. Accelerator」をダブルクリックする。
7. 「Chips & Tech. Accelerator のプロパティ」ウインドウの「ドライバ」タブをクリックして、「ドライバーの変更（C）」ボタンをクリックする。
8. 「デバイスの選択」ダイアログボックスの「ディスクの使用（H）」をクリックする。
9. 「配布ファイルのコピー元：」に「A : \ VIDEO」と入力し、「ＯＫ」ボタンをクリックする。
10. 「Chips And Technologies 65548 PCI (new)」と表示されていることを確認し、「ＯＫ］ボタンを２度クリックする。（ドライバーのコピーが行われます。）
11. フロッピーディスクドライブから「ユーティリティディスク」を抜いて、「システム設定の変更」ダイアログボックスの「はい」をクリックする。

3. 画面のサイズと解像度を設定する。

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定（Ｓ）」にポインタを置く。
2. 「コントロールパネル（C）」をクリックして、「画面」アイコンをダブルクリックする。
3. 「画面のプロパティ」ウインドウの「ディスプレイの詳細」タブをクリックし、「ディスプレイの変更（Ｔ）」ボタンをクリックする。
4. 「ディスプレイの変更」ダイアログボックスで、「ディスプレイの種類（M）」の「変更（N）」ボタンをクリックする。
5. 「デバイスの選択」ダイアログボックスで、「Super VGA 1024x768」を選択し、「ＯＫ」ボタンをクリックする。
6. 「閉じる」ボタンをクリックする。
7. 「カラーパレット（Ｃ）」で「Hi Color (16 ビット)」、「デスクトップ領域（Ｄ）」で「800 x 600 ピクセル」を選択し、「ＯＫ」ボタンをクリックする。
8. 「システム設定の変更」ダイアログボックスの「はい」をクリックする。

4. 各種ユーティリティプログラムのインストールを行う。

「WSETUPN1」プログラムや補足説明等のユーティリティファイルのインストールをするためには、以下の手順で行ってください。

1. フロッピーディスクドライブに「ユーティリティディスク」をセットする。
2. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定（S)］にポインタを置く。
3. ［コントロールパネル（C)］をクリックして、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする。

4. 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウインドウの［Windowsファイル］タブをクリックする。

5. ［ディスクを使用］のボタンをクリックし、A ドライブを選択して、［OK］ボタンをクリックする。
6. インストールするファイルをすべてチェックする。
7. ［インストール］ボタンをクリックする。

5. 1.2 M バイトのフロッピーディスクの読み書きができるように設定する。

外付けフロッピーディスクドライブで、3.5インチ2HDフロッピーディスク（1.2Mバイトフォーマット（8セクター））の読み書きをするための設定は、外付けフロッピーディスクが接続されていることを確認して以下の手順で行ってください。

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定（S）］にポインタを置く。
2. ［コントロールパネル（C）］をクリックして、「システム」アイコンをダブルクリックする。
3. 「システムのプロパティ」ウインドウの［デバイスマネージャ］タブをクリックする。
4. ［フロッピーディスクコントローラ］をダブルクリックする。
5. ［スタンダードフロッピーディスクコントローラ］をダブルクリックする。
6. 「スタンダードフロッピーディスクコントローラのプロパティ」ウインドウの［ドライバ］タブをクリックして、［ドライバの変更 (C)］ボタンをクリックする。
7. ［デバイスの選択］ダイアログボックスの［ディスクの使用（H)］をクリックする。
8. フロッピーディスクドライブに「ユーティリティディスク」をセットし、「配布ファイルのコピー元」にA：\FDDとタイプし、［OK］ボタンをクリックする。
9. 「パナソニック3モードフロッピーディスク（AL-N1シリーズ)」と表示されていることを確認して、［OK］ボタンを2度クリックする。（ユーティリティディスクからのコピーが行われます。）
10. フロッピーディスクドライブから「ユーティリティディスク」を抜いて、「システム設定の変更」ダイアログボックスの［はい］をクリックする。

6. サウンドドライバーをインストールする。

1. フロッピーディスクドライブにあらかじめ作成しておいた「ユーティリティディスク」をセットする。
2. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定（S）」にポインタを置く。
3. 「コントロールパネル（C)」をクリックして、「システム」アイコンをダブルクリックする。
4. 「システムのプロパティ」ウインドウの「デバイスマネージャー」タブをクリックする。
5. 「サウンド、ビデオ及びゲームのコントローラ」をダブルクリックする。
6. 「ESS ES1488 AudioDrive」をダブルクリックする。
7. 「ESS ES1488 AudioDrive のプロパティ」ウインドウの「ドライバ」タブをクリックして、「ドライバーの変更（C)」ボタンをクリックする。
8. 「デバイスの選択」ダイアログボックスの「ディスクの使用（H)」をクリックする。
9. 「配布ファイルのコピー元：」に「A : \ ESS」と入力し、「ＯＫ」ボタンをクリックする。
10. 「ESS ES1488 AudioDrive」と表示されていることを確認し、「ＯＫ］ボタンを２度クリックする。Windows 95 のフロッピーを挿入するメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってください。（ドライバーのコピーが行われます。）
11. フロッピーディスクドライブから「ユーティリティディスク」を抜いて、「システム設定の変更」ダイアログボックスの「はい」をクリックする。

7. ［スタート］メニューに［サスペンド］コマンドを追加する。

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定（S)］にポインタを置く。
2. ［コントロールパネル（C)］をクリックして、「パワーマネージメント」アイコンをクリックする。
3. 「電源のプロパティ」で［スタート］メニューの［サスペンド］コマンドを「常に表示（Y)」に設定する。

   ［スタート］メニューの［サスペンド］コマンドはWSETUPN1で設定した電源スイッチの設定状態に応じて動作します。

パワースイッチの設定	［スタート］メニューの［サスペンド］を選んだ場合
ON/OFF	サスペンド
サスペンド	サスペンド
ハイバーネーション	ハイバーネーション

8. 赤外線通信ポートを設定する。

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定（S）」にポインタを置く。
2. 「コントロールパネル（C)」をクリックして、「ハードウエア」アイコンをダブルクリックする。
3. 「ハードウエアウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする。
4. 「いいえ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする。
5. 「ハードウエアの種類（H)」で、赤外線デバイスを選択し、「次へ」ボタンをクリックする。
6. 「赤外線デバイスウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする。
7. 「製造元（M)」で「(スタンダード赤外線デバイス)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする。
8. 「一般の赤外線シリアルポート（ＣＯＭ２)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする。
9. 「標準のポートを使用」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする。（赤外線通信ドライバーがセットアップされます。WindowsのDiskを挿入するメッセージが表示されたら指示に従ってください。
10. 「完了」ボタンをクリックする。

9. Nifty Manager をインストールする。

1. フロッピーディスクドライブにあらかじめ作成しておいた「Nifty Setup #1」をセットする。
2. 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックする。
3. 「名前」に 「a : \ setup.exe」とタイプして、「ＯＫ」ボタンをクリックする。
4. 画面に表示されるメッセージに従って、フロッピーディスクを入れ替えながらインストールする。

10. PC カードを使用できるように設定する。

1. 「スタート」ボタンをクリックし「設定（S)」にポインタを置く
2. 「コントロールパネル（C)」をクリックして「PC カード（PCMCIA)」アイコンをダブルクリックする
3. PC カード（PCMCIA）ウィザードが起動したら指示に従って設定を行う。

本体仕様

機種		AL-N1T512J5
CPU		Pentium™ 120MHz
メモリー	メイン RAM	標準：16M バイト、最大：32 M バイト（オプション 16 M バイト装着時）
	ROM	128 k バイト
	ビデオメモリー	1 M バイト
ハードディスクドライブ		810 M バイト
表示機能	テキスト表示	80 文字× 25 行
	グラフィック表示	解像度：800 × 600 ドット
		色数：65536 色
	漢字表示	日本語 40 文字× 25 行
入力装置	キーボード	総数 88 キー
	フラットパッド	静電容量方式、タッピング機能付き
インターフェース	プリンター	セントロニクス準拠 D-sub 25 ピン
	RS-232C 規格	RS-232C D-sub 9 ピン
	拡張キーボード マウス テンキーボード	PS/2 タイプ
	EXT, DISPLAY	アナログ RGB D-sub 15 ピン
	音声	マイク入力（MIC ミニ M3）× 1 ヘッドホン出力（PHONES ミニ M3 32 オーム 0.24 mW）× 1
	赤外線通信ポート	IrDA-SIR 準拠、最大 115.2kbps
カードスロット	PC カード専用	タイプⅡ× 2 スロット　または　タイプⅢ× 1 スロット （5 V で 600 mA *1 ／ 12 V で 100 mA*1）
	RAM モジュール専用	1 スロット
オーディオ機能		PCM 音源（Sound Blaster 互換）FM 音源　スピーカー搭載
時計機能		クロックバッテリーバックアップ　月差± 60 秒
電源	入力	AC アダプター 15 V（入力 AC100-240 V、50/60 Hz） バッテリーパック 10.8 V（Li-Ion）
	消費電力*2	約 24W（約 22W*3）
バッテリー稼働時間		標準約 3（最大約 6）時間
外形寸法（幅×奥行×高さ）		255 × 192 × 41 mm
質量		1.47kg（1.62 kgバッテリー 2 本のとき）
使用環境条件		温度：5〜35 ℃　湿度：30〜80 %RH（結露なきこと）
導入済みソフトウェア		Microsoft Windows95、 Microsoft Internet Explorer2.0、 Nifty Manager、各種ドライバーなど
フロッピーディスクドライブ		外付け 1 ドライブー 3.5 インチ（1.44 M/1.2 M/720 k バイト）

ハードディスク・ドライブの容量は 1M バイト＝ 10^6 バイト表記です。

***1**　2 スロット合計の許容電流です。

***2**　動作中の最大消費電力です。

***3**　電源オフ時、バッテリー充電中の表記です。

また、電源オフ時、バッテリーの消費電力は約 80 mW です。